

社会に貢献するためのマテリアリティ

グローリーグループは「長期ビジョン2028」〜人と社会の「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへへの下、先進的な技術で社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現を目指します。

サステナビリティ方針

社会の持続的成長への貢献と企業価値向上を目指した取組みの推進
 グローリーグループは「長期ビジョン2028」〜人と社会の「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへへの下、先進的な技術で社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現を目指します。



どこから来て、どこを目指すのか

どう進むのか (経営戦略)

特集 (CSV取組み)

どう持続するのか

どう経営するのか

データセクション

メガトレンドとリスク・機会

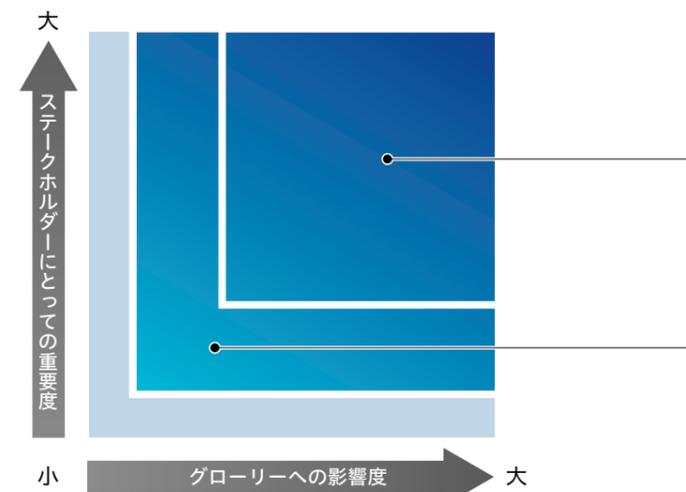
| メガトレンドによる着目すべき社会的課題 | 当社にとっての影響 | | 関連するサステナビリティ重点テーマ | 2023中期経営計画基本方針 |
|--------------------------|---|---|---|----------------|
| | リスク | 機会 | | |
| 決済手段の多様化 (現金から非現金へ) | <ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス化の進展に伴う、現金処理機需要の縮小 | <ul style="list-style-type: none"> レスキャッシュ化に伴う、非現金決済関連製品・サービスの需要拡大 現金処理機、非現金決済ソリューションを組み合わせた、新たなソリューションの需要拡大 Fintech市場の拡大 | ① ⑤ | I |
| 新興国を中心とした人口増、経済発展 | <ul style="list-style-type: none"> 政治経済情勢の急激な変化や保護貿易政策など各国の法令・各種規制による事業への影響 地政学的リスクに起因する新興国市場の成長鈍化による事業への影響 | <ul style="list-style-type: none"> 新興国市場における現金処理機、非現金決済関連製品・サービスの需要拡大 | ① ④ ⑦ P.54 サプライチェーン・マネジメント P.56 ガバナンス | I II |
| テクノロジーの進化 | <ul style="list-style-type: none"> 先端技術の開発および製品・サービスへの適用が遅れた場合の競争力の低下 他社の新規参入などによる技術優位性の低下 製品・サービス機能の高度化に伴う不確実要因などによる想定外の品質問題の発生 部品・原材料の不足及び価格変動 知的財産権の侵害 デジタル人材の不足 | <ul style="list-style-type: none"> 新たなコア技術の獲得による成長機会の獲得 AI、ロボット技術の進化による、金融機関や流通店舗における機械化需要の拡大 クラウドなどネットワーク技術を活用した新たな製品・サービスの創出 | ① ③ ④ ⑤ ⑦ P.51 人材 P.46 技術基盤 P.54 サプライチェーン・マネジメント | I III |
| 社会・環境課題に対するグローバルな注目度の高まり | <ul style="list-style-type: none"> 異常気象や大規模自然災害等の発生による事業への影響 環境に関する国際的な規制強化への対応による事業への影響 高齢化や労働人口の減少に伴う、人材の採用、雇用継続への影響 | <ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品の需要拡大 労働人口の減少に対する機械化、自動化ソリューションの需要拡大 認証技術を活用した医療・介護ソリューションの需要拡大 | ① ② ③ ④ ⑥ ⑦ P.48 気候変動を始めとした環境課題への対応 P.51 人材 P.54 サプライチェーン・マネジメント | I II III |
| 安心・安全に対する脅威 | <ul style="list-style-type: none"> 感染症等のパンデミックの発生による事業活動への影響 サイバー攻撃やコンピューターウイルスなどによる情報システム障害、情報漏洩 | <ul style="list-style-type: none"> 生活様式の変化によるコンタクトレス、セルフ化製品・サービスの需要拡大 認証技術や関連技術を採用したセキュリティ関連ソリューションの需要拡大 | ① ③ ⑤ ⑦ P.51 人材 | I II III |

「2023中期経営計画」基本方針

- I. 次世代を切り拓く事業開発の加速
- II. コア事業の革新による収益の最大化
- III. 持続的成長を支える経営基盤の構築

マテリアリティマップ

- 新しい価値の創造
- (E) 環境
- (S) 社会
- (G) ガバナンス



- コア事業領域からの拡張の推進
- 新たなビジネスモデルの構築と展開
- 脱炭素社会に貢献する事業の推進
- 脱炭素社会に貢献する環境配慮型製品の開発・普及
- 人権と多様性の尊重
- 安全・健康的に働ける環境の整備
- グローバルCSR調達のさらなる推進
- 安全・品質の確保
- コーポレート・ガバナンスのさらなる強化

- 生物多様性保全への貢献度向上
- ステークホルダーとの対話
- グローバル視点でのリスク特定・管理
- 企業倫理、法令遵守、腐敗防止への取組み

「2023中期経営計画」非財務KPI

※2020年度実績についてはウェブサイト「サステナビリティ重要課題」をご覧ください。 https://www.glory.co.jp/csr/glory_csr/material_issues/

| サステナビリティ重点テーマ | 重要課題 | 2023年度KPI | 関連するSDGs |
|---------------|---|---|--|
| 新しい価値の創造 | <ul style="list-style-type: none"> コア事業領域からの拡張の推進 新たなビジネスモデルの構築と展開 | <ul style="list-style-type: none"> コンタクトレス・タッチレスニーズに応えるリテールソリューション 飲食店・小売店のDX推進を支援 | 事例開示 事例開示 |
| E 環境 | <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会に貢献する事業の推進 脱炭素社会に貢献する環境配慮型製品の開発・普及 生物多様性保全への貢献度向上 | <ul style="list-style-type: none"> 事業活動におけるCO₂排出量 製品使用時におけるCO₂削減貢献量 生態系調査(植物・生物)/森林整備活動の実施 間伐・育樹 | 15%削減(2013年度比) 2万t(2013年度比) 実績開示/計画実施率 100% |
| S 社会 | <ul style="list-style-type: none"> 人権と多様性の尊重 安全・健康的に働ける環境の整備 グローバルCSR調達のさらなる推進 安全・品質の確保 ステークホルダーとの対話 | <ul style="list-style-type: none"> 取締役の多様性の確保 採用時の女性従業員比率/女性管理職数 障がい者雇用率 人権に関する研修実施*/人権に関する相談件数* ※ハラスメントに関するもの 従業員一人当たりの研修費把握(教育投資額) 内部通報件数 年間総労働時間/健康経営の推進/一人当たり年次有給休暇取得日数 休業災害率/強度率 CSR自主点検チェックリストの実施 製品の重大事故(PL)/重大(製品安全)法令違反/品質に関するPL訴訟 新規開発製品の製品安全アセスメント実施 ステークホルダー向け施設見学会・対話の充実 | 実績開示 25%以上(2025年度)/21名→42名(2020年10月1日時点より倍増) 2.3%以上 受講率100%/実績開示 実績開示 実績開示 実績開示/健康管理計画に基づいた取組みの実施/前年度以上 前年度以下 回答率100% 0件 実施率100% 実績開示 |
| G ガバナンス | <ul style="list-style-type: none"> コーポレート・ガバナンスのさらなる強化 グローバル視点でのリスク特定・管理 企業倫理、法令遵守、腐敗防止への取組み | <ul style="list-style-type: none"> 取締役会の実効性に関する分析、評価の実施/取締役会の実施回数 情報セキュリティ重大事故件数/情報セキュリティ教育実施 重大コンプライアンス違反件数 | 実績開示 0件/実施率100% 0件 |